

地域バイオマスの実地調査（三条市）

資料2

家畜排せつ物

賦存量 28,550トン



利用78%
(農地還元、堆肥販売、エネルギー等)

未利用22%

製材工場等残材

賦存量 5,032トン

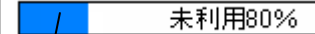


利用96%
(畜舎敷材、製品利用、炭化等)

未利用4%

林地残材

賦存量 1,254トン



利用20% (製品利用)

農作物非食部

賦存量 34,627トン

(稲わら26,376トン、もみ殻5,580トン、
米ぬか2,671トン)



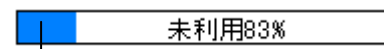
利用92%
(農地還元、堆肥化、飼料等)

未利用8%

(すき込みは農地還元利用としました)

建築発生木材

賦存量 7,097トン

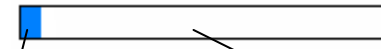


利用17% (製品化、エネルギー化)

食品廃棄物

賦存量 15,798トン

(食品廃棄物15,357トン、廃食用441
トン)



利用7% (堆肥利用、油脂、飼料、燃料等)

未利用93%

下水汚泥(脱水汚泥)

賦存量 773トン



利用100% (肥料、セメント原料)

< 出典 >

H19年度市町村別バイオマス利活用状況調査シート
(H19年度北陸バイオマス発見・活用促進事業)

H17年新潟県「バイオマスにいがた」構想